

東温市高齢者総合健康調査に参加されている東温市民の皆さまへ

【研究課題名】

東温市地域住民の健康寿命に関する疫学研究

【研究の対象】

この疫学研究は、平成8年～令和5年までの間に、東温市に住民票のあった調査時65歳以上の人を対象としています。

【研究の目的・方法について】

近年、高齢者の健康寿命の延伸（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を延ばすこと）が重要とされています。健康寿命は、健康診断や診療所や病院での検査所見だけで判定することはできません。高齢者ご自身の情緒的および手段的なサポート、家族形態、心の状態、社会的活動性など的高齢者の精神的・心理的・社会的側面と深く関連することが知られています。東温市高齢者総合健康調査のアンケート調査（健康や生活状況等に関する質問）と東温市での保険・福祉・医療事業等の指標を併せて用い、健康寿命および日常生活活動に影響を及ぼす因子とその寄与割合を明らかにします。

【研究期間】

承認日 ～ 2027年3月31日

【研究に利用する情報について】

1996年～繰り返し調査した東温市高齢者総合健康調査の回答内容および住民票の照会などの追跡情報を疫学・公衆衛生学研究へ応用させていただきます。調査資料については、集団として解析を行うため、研究結果が公表された場合も個人が特定されることはありません。なお、本研究は愛媛大学教育学部研究倫理委員会において厳正に審査・承認されています。また、調査対象の皆さまの個人情報、国の定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理しますので、プライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守します。

【研究に利用する情報の保存等について】

調査票の回答内容については論文発表後10年間の保存を基本としており、保存期間終了後は、紙媒体の情報はシュレッダーにて廃棄し、電子データは復元できないように完全に削除します。

【外部への情報の提供】

本研究では共同研究者の所属しない外部の施設に対して、調査情報を提供することはありません。共同研究者については、個人情報（氏名、住所、生年月日など）が特定されないように匿名化を施したデータセットとして提供され、共同で解析をします。

【研究の同意、同意撤回の自由】

本研究への参加は全く自由です。ご協力いただかなくとも不利益になることはありません。また、研究協力への撤回はいつでもできます。（研究代表者までご連絡ください。）すでに連結不可能匿名化された情報および公開された研究結果を除いて、保存されている調査資料は取り消しを希望される内容に応じて破棄されます。

【その他】

- ・本研究の結果として、特許などが生じる場合、権利は研究機関などに帰属しますことをご理解ください。
- ・研究にかかわる費用をご負担いただくことはありません。
- ・利益相反について：研究における利益相反とは、研究者が企業等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。本研究は、公的研究費によりおこない、この他の特定の団体からの資金提供は受けない予定ですので、研究組織全体に関して起こりうる利益相反はありません。

【研究代表者】

所属：愛媛大学大学院教育学研究科心理発達臨床専攻

職名・氏名：教授 加藤匡宏

住所：〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

e-mail：kato.tadahiro.mm@ehime-u.ac.jp

【共同研究者】

所属：愛媛大学大学院連合農学研究科

職名・氏名：准教授 丸山広達

住所：〒790-8566 愛媛県松山市樽味3丁目5番7号